

令和三年
八月号

太陽の都



だより

発行所 ● 医療法人社団 博栄会 介護老人保健施設「太陽の都」 〒115-0051 東京都北区浮間 2-1-13 TEL03-3558-8881 FAX 03-3558-8831

責任者 高木

日常の様子

☆ たなばた

今年も、梅雨明けには至りませんでした。七月七日は七夕。この日にちなんで利用者様が短冊に願い事を書いて、笹の葉に巻き付けていました。「いつまでも元気でいます様に」「美味しい物が食べたい」など様々自由にお書きいただき、職員からも「願いが叶えばいいね」といった、光景が微笑ましい光景でした。



☆ 朝顔

東京では四回目の緊急事態宣言が発出に伴い当施設と致しまして、面会制限の継続を余儀なくさせて頂いております。そこで、利用者様には極力施設の中で、季節感を味わって頂けるようにと、一階に「朝顔園」を作りました。職員が折り紙で朝顔の花を作り、一階中央の柱に装飾し、その前で写真を撮りながら、季節を感じて頂きました。「きれいなね」「涼しさを感じるねえ」といった声も聞かれました。

特集



八月十一日は「山の日」

山の日とは二〇一四年に制定され、二〇一六年一月一日施行の改正祝日法で新設された祝日です。山の日は一九九六年に新設された「海の日」以来、二十年ぶりに新設された祝日。これまで祝日の制定がなかった八月に、初めて制定された祝日です。祝日法第二条によれば「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日」とされています。しかし、祝日制定の根拠となる、山に関する出来事などがあつたわけではないようです。

二〇二一年は、東京五輪が予定されていたため山の日が八月八日(日)に移動し八月九日(月)が振替休日となります。八月七〜九日は土曜日と日曜日、山の日振替休日連続するため三連休です。



博栄会グループニュース



赤羽中央総合中央病院・

東京シニアケアセンター赤羽 新築工事

本年十月一日フルオープンに向け、建設も急ピッチで進んでおります。既に躯体は完成し、現在内装および内部設備の工事が進んでいる状況です。六月末には中庭吹き抜けに、シンボルツリーが植樹されました。九月には内覧会も予定しております。ご近隣の方がたからも「素晴らしい病院ですね」「ここにこのような病院・施設が出来てありがたいです」と言った歓迎の声が多く聞かれる様になり、完成とオープンを待望されている感があり、オープンが近づくとともに、スタッフの意識も高揚し、研修等にも力が入って参ります。



赤羽中央総合病院に併設 介護老人保健施設

東京シニアケアセンター赤羽

ご利用者様 募集中

総合病院と一体の複合施設で医療度の高い方も安心してご利用頂けます。

【入所定員】一〇〇名 四人部屋 二十四室 九十六名 個室 四室

【デイケア定員】五十名(一日) ●無料送迎致します。

「東京シニアセンター赤羽」をご利用ご希望の方、担当ケアマネージャー様は左記までご連絡下さい。

◎ 医療連携・相談室直通

電話 〇三―三九〇二―〇七五五

FAX 〇三―三五九八―二二〇〇

担当 小山・牧野・橋迫



中庭に植樹されたシンボルツリー

担当